



松應寺 松平広忠公御廟所 岡崎市文化財

文化財を訪ねて 能見山 瑞雲院 松應寺

Okashin News 第100期 当金庫通常総代会開催

「家康公検定2022」受験者募集 / 家康公検定 過去問に挑戦

文化財 も 訪ねて

「徳川家菩提所・松平広忠公御廟所」

能見山 瑞雲院

松應寺

今回の「文化財を訪ねて」は、岡崎市松本町の松應寺を訪ねました。令和4年5月に「松平広忠公御廟所」の3年にわたる修復を終えたところです。

松應寺は、徳川家康公の父君 広忠公菩提のために家康公が創建、自ら命名した由緒ある寺院です。家康公はじめ、秀忠公、家光公など歴代将軍が参詣しました。

松應寺の歴史

家康公手植えの松

天文18年（1549）3月、岡崎城主松平広忠公は城中にて家臣に殺され、能見ヶ原月光庵（現在の松應寺）に埋葬されました。この時、松平竹千代（家康公）は8歳で、織田家の人質として尾張にいました。同年11月、今川家の人質として熱田から駿府へ赴くことになった竹千代は、その途中に岡崎に帰ると月光庵に参り、父君 広忠公の墓上に小松一株を植え、「松平一族が繁栄するために、この松が枝葉繁り成長して千歳の隆運を示すべし」と祈願しました。



松應寺絵図(部分) 江戸時代

慶長10年(1605)当時を描いたと伝わる江戸時代初期の絵図には、家康公手植えの松が大きく成長した様子が描かれています。

画像提供：岡崎市美術館(松應寺蔵)



松應寺本堂

市指定文化財

修復前の御廟所

※修復の様子は次ページで紹介いたします。



修復後の御廟所

祈念に應じた松

それから11年後の永禄3年(1560)、桶狭間の戦の後、岡崎城主となった松平元康(家康公)は、月光庵の地に父君広忠公菩提のために寺を建立しました。墓上の手植えの松が祈願どおりに緑深く茂ったこと、人質の身であった自身が独立して三河の地に再び帰ったことを喜び、「我が祈念に應ずる松なり」として松應寺と名付けました。

慶長7年(1602)、家康公は朱印地(寺領地)百石を寄進。広忠公の57回忌にあたる慶長10年(1605)には、大造営を行い、御廟所、拜殿、鳥居、本堂、塔頭、松石垣、玉垣、門、霊屋、方丈、庫裡などを建立しました。

その後も、家康公、二代將軍秀忠公、三代將軍家光公、十四代將軍家茂公が参詣しています。

戦災を免れた御廟所

昭和20年(1945)7月の岡崎大空襲により、松應寺は本堂や鐘堂などを焼失しましたが、広忠公の御廟所は戦災を免れました。昭和37年には岡崎市文化財に指定されています。墓上の松は家康公の手植えから440年余り根を張りましたが、平成3年に枯死。現在の松は平成22年に植樹されたものです。

《土塀》



残存部分を壊さず、その上から土を突き固める「版築工法」で中核部分を築いた後、土と漆喰を幾重にも塗り重ねて仕上げました。白い線は寺格を示す「定規筋」。五本線は最高級の寺格。瓦はすべて新調。工期は、修復の中で最長の3年を要しました。

《門》



一旦、解体し、従来の木材を使用可能かどうか調べた後、再度組み立て。傷んだ木材も「接ぎ木」「埋め木」を施し、主要な部材は、ほぼ旧材を使用。瓦は、従来の紋様を踏襲し、総葺き替え。「弁柄」で再塗装。扉を新調しました。



- ・埋葬地周辺の石垣…土圧で歪んだ北側と東側の石を据え直しました。
- ・外周整備…石垣の据え直しと北側の新設。周囲には土堤を新設しました。
- ・参道…歩きやすさと景観を考え敷石を設置しました。
- ・排水設備…豪雨災害に備え、地中に網状の排水管（暗渠パイプ）を各所に埋設。水はけが格段に改善されました。地面を掘ることから文化財の「史跡」としては異例の措置となりました。

家康公の父君への
想いを再現したい

慶長10年（1605）に、家康公が父君のために整備した御廟所。寺院では珍しい「紅柄（弁柄）塗り」の門、神格化の象徴の鳥居など、随所に格式の高さがみられます。最高級の格を示す五本線が描かれた土塀は、ほとんど400年前の姿のまま、土だけで造られている点でも希少なものでした。

しかし、平成27年9月の台風と大雨によって土塀が2メートル以上にわたって崩壊。このまま放置すれば、土塀のすべてが倒壊する危険な状態となりました。また、御廟所入り口の門も瓦や木材などがひどく損傷していたほか、御廟所中央の石垣も一部が崩れ始めていました。

そこで、住職、檀信徒総代一同、地元松本町および関係者の総意で、御廟所の大規模な修復工事が決定しました。

美術工芸品 市指定文化財



かまくらぼりだいこうごう
鎌倉彫大香合(室町)

松應寺には貴重な
美術工芸品が残されています。



けんぼんちよしよくじゅうろくからんぞう
絹本著色十六羅漢像(中国元代)

広忠公遺品 市指定文化財



あきくさもんひらまき えさげぼこ
秋草文平時絵提箱
(安土桃山から江戸初期)



しょうき
松平広忠公使用床几
(室町)



あおがいくら
松平広忠公使用靑貝鞍
(安土桃山)

見どころ 紹介



梵鐘

寛永12年(1635)、家康公の九男で尾張徳川家の始祖 義直公が鑄造・寄進したもので、銘は徳川幕府に仕えた儒学者 林道春(羅山)。太平洋戦争中、寺院の梵鐘は武器製造のため供出を強制されましたが、この鐘は文化的な価値が高いとして供出を免れました。昭和20年の空襲で戦火に包まれましたが、破碎せず、今も厚重な鐘の音を響かせています。



抱き地藏

本堂に入って左側の小さなお地藏さま。願いを込めて抱き上げて、軽く感じられたらその願いは叶い、重く感じられたら願いは叶わないと伝えられています。



白藤

終戦直後、空襲で焼け野原となった境内に当時の住職(先々代住職)が「皆に明るい気持ちや希望をもってもらおう」と植えたフジ。珍しい白色で、甘く強い香りが特徴。毎年4月に開花し、多くの人が訪れます。



太子堂

文化2年(1805)建立。御廟所とともに戦災を免れた貴重な建物。堂内は極彩色の内装が施され、絢爛豪華な花々の天井画も広がります。御開帳は聖徳太子の月命日22日。

けんいちょうもん 剣銀杏紋

松平広忠公御廟所がかつて用いられていました。三本の剣と銀杏の葉を組み合わせた紋章。江戸時代の書物「旧考余録」によれば、徳川家(松平家)の家紋、三つ葉葵の原型の一つではないかとの説もあります。現在、剣銀杏紋が残されているのは、全国でも松應寺だけとみられ、極めて貴重です。



能見山 瑞雲院 松應寺
35世住職
服部 善樹氏

Information

能見山 瑞雲院 松應寺

住所：愛知県岡崎市松本町42
電話番号：0564-22-6863
拝観料：無料
御朱印：SNSでご確認
下さい



- ・名鉄バス「能見町」より徒歩3分
- ・駐車場5台 ※「りぶら」など周辺駐車場または公共交通機関をご利用ください。

主な年中行事

元旦	修正会
3月	聖徳太子忌
5月	祠堂法要
7月7日	盆大施餓鬼会(おせがき)
12月	仏名会
12月31日	除夜の鐘





第100期 当金庫通常総代会開催

2022年6月15日、第100期通常総代会を当金庫本店大ホールにて開催しました。



以下、総代会での報告、決議事項についてお知らせします。

報告事項 当金庫第100期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）および㈱おかしん経営コンサルタントの第55期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容を報告いたしました。

決議事項

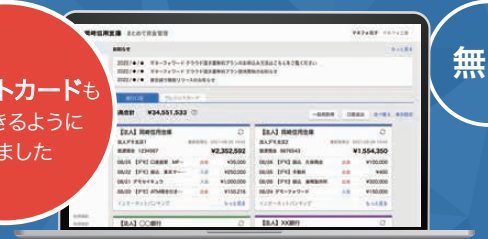
- 第1号議案** 剰余金処分承認の件
本件は、原案どおり承認可決されました。（出資配当金は年3%であります。）
- 第2号議案** 定款一部変更の件
本件は、原案どおり承認可決されました。

- 第3号議案** 理事16名選任の件
本件は、理事に大林市郎、田中秀明、畔柳雅宏、稲葉裕己、榊原昭嘉、河原一夫、安藤隆博、氏原久元、織田晴義、犬飼利弥、加藤久喜、廣瀬友則、原田始門、中桐克英、立花貞司、生田卓史の各氏が再選され就任いたしました。なお、立花貞司、生田卓史の各氏は非常勤の職員外理事であります。
- 第4号議案** 監事4名選任の件
本件は、監事に尾崎一元、杉山薫、河村敦志、片岡正輝の各氏が再選され就任いたしました。なお、河村敦志氏は信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。
- 第5号議案** 退任理事および退任監事に対し退職慰労金贈呈の件
本件は、退任理事上野正彦氏、退任監事酒井茂樹氏に対し、当金庫の一定の基準に従い相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は理事については理事会に、監事については監事会の協議に一任することに承認可決されました。

岡崎信用金庫 「まとめて資金管理」 会社の資金を一括管理！

クレジットカードも
連携できるように
なりました

無料



まとめて資金管理 5つの特徴

03

会社でも外出先でも使える

移動時間や出張中も
使用可能！

01

複数金融機関の口座を
ひとつの画面でまとめて管理

金融機関ごとにIBへ
ログインする必要なし！

02

口座残高・明細は自動で更新

記帳不要で無期限に
口座の明細を確認できる！

※定期的な再連携操作が必要です

04

CSVで
ダウンロード可能

消込や
会計記帳に便利！

05

「資金繰り機能」で
現預金の流れを把握

複数口座合算や
簡易資金繰り予測にも対応！

※「まとめて資金管理」は株式会社マネーフォワードが提供するサービスです。
※ご利用には「おかしんビジネスダイレクト」の契約が必要です。
また、「おかしんビジネスダイレクト」のご利用には所定の手数料が発生します。

お申込みは
こちらから

岡崎信用金庫「まとめて資金管理」ご紹介サイト
<https://www.okashin.co.jp/bd/matomete/>

「家康公検定2022」受験者募集!

関ヶ原の戦いに勝利し、江戸に幕府を開いた徳川家康公は、平和国家の建設を進める一方でダイナミックな外交政策を展開しました。通算第11回目となる今回の「家康公検定」は、『家康公の平和外交』をテーマに善隣友好の海外戦略に学びます。

また、NHK大河ドラマ「どうする家康」の放映を来年に控え、家康公に対する全国的な関心の高まりが期待されるなか、家康公の偉大な功績を広く発信すべく、今回はゆかりの地である岡崎、静岡、浜松の3地域合同で実施いたします。

なお、今回より、ホームページからの受験申込に限り、クレジットカードでの受験料納入(オンライン決済)も可能になりました。多くの皆さまのチャレンジをお待ちしています。



試験日時 令和4年10月15日(土) 10:30~12:30 (試験時間は90分)

申込期間 令和4年7月1日(金)~8月12日(金)

試験会場 岡崎2会場・静岡会場・浜松会場・名古屋会場

検定テーマ 「家康公の平和外交」 ~世界との出会い、日本の大航海時代~

受験料 (税込) 一般 2,000円 小中学生 1,000円



詳しくはホームページをご確認ください。

■主催/公益財団法人徳川記念財団・一般社団法人徳川家康公に学ぶ会



家康公検定 過去問に挑戦!15

「家康公検定2022」の受験申し込み受け付けが7月1日より始まりました。通算第11回目となる今回のテーマは「家康公の平和外交 ~世界との出会い、日本の大航海時代~」です。今月の「過去問に挑戦」は、家康公の海外戦略に大きな影響を与えた三浦按針について学びます。

問題

家康公の外交顧問となったウィリアム・アダムスは、三浦半島(神奈川県)に知行地を与えられ三浦按針と名乗りました。この按針とは彼の職業にちなんだ名前ですが、その職業とは何でしょうか?

- (1) 鋳夫 (2) 宣教師 (3) 天文学者 (4) 水先案内人

解説

ウィリアム・アダムスはヤン・ヨーステンとともに家康公の外交顧問として仕え、職業である水先案内人を意味する「按針」を名乗りました。慶長5年(1600)、関ヶ原の合戦の半年前に豊後沖に漂着したアダムスらは、家康公に大坂に召し出され謁見し、その知識と人柄により重用されることになったのです。アダムスは三浦郡逸見に250石の知行が与えられました。スペイン・ポルトガルと海外貿易や宗教戦争で対立するイギリス人のアダムスとオランダ人のヨーステンが重用された意味は大きく、イギリスそしてオランダが日本の貿易相手となっていききっかけの一つになったといえるでしょう。



三浦按針像/長崎県平戸市

2022 夏のキャンペーン定期預金

募集期間 2022年 6月14日(火) ~ 2022年 9月25日(日)

1年経過後は事前に公表するキャンペーン金利で自動継続します



ATMでお預け入れの場合
1年もの預金金利

年**0.050%** (税引後)
年0.039%



インターネットバンキングでお預け入れの場合
1年もの預金金利

年**0.130%** (税引後)
年0.103%

昨年夏に実施した「2021 夏のキャンペーン定期預金」は、当初の預金方法が「窓口」「ATM」の場合は0.050% (税引前)、「インターネットバンキング」の場合は0.130% (税引前)の金利にて満期日に自動継続します。総合口座定期預金の継続明細の記帳は、窓口へお申し付けください。

商品概要

商品名	2022 夏のキャンペーン定期預金
取扱期間	2022年6月14日(火)~2022年9月25日(日)
販売対象	個人のお客様 (個人事業主を含む)
預金の種類	スーパー定期 1年定期 自動継続(元金継続または元利継続) 1年経過後は、満期日到来前に公表するキャンペーン金利で自動継続となります。継続時の最新の情報は事前に公表される店頭のパフレットや当金庫のホームページ等をご覧ください。 ただし金利情勢の変動等により自動継続時の商品内容を見直す場合や、予告なくキャンペーン金利の適用を含めた取り扱いを中止する場合がございます。※満期金の支払いは、満期日が休業日の場合は翌営業日となります。
預入金額	1口10万円以上 ATMでのお取り扱いの場合、1回につき 現金10万円以上200万円以下(紙幣200枚まで) 振替10万円以上500万円以下(ご本人口座からの振替のみ)
払戻方法	満期日以後に一括して払い戻します。
金利	ATMでお預け入れの場合…………… 1年 0.050%(税引後0.039%) インターネットバンキングでお預け入れの場合…………… 1年 0.130%(税引後0.103%)
中途解約	やむを得ず中途解約をされる場合は、上記金利は適用されず、お預け入れ日から解約日までの当金庫所定の中途解約金利が適用されます。
税金	2013年1月1日から2037年12月31日までの間にお受取りになる利息には「復興特別所得税(0.315%)」が課税されるため、20.315%(国税15.315%、地方税5%)の税金がかかります。
その他	お預け入れ時の金利を約定利率として初回満期日まで適用します。 初回満期日以降は、満期日到来前に公表するキャンペーン金利で自動継続となります。継続時の最新の情報は事前に公表される店頭のパフレットや当金庫のホームページ等をご覧ください。 ただし金利情勢の変動等により自動継続時の商品内容を見直す場合や、予告なくキャンペーン金利の適用を含めた取り扱いを中止する場合がございます。 満期日が当金庫休業日の場合のお支払いは翌営業日となります。 マル優での新規預け入れはできません。 この預金は預金保険制度の対象商品です。(預金保険制度により全額保護される決済用預金以外の預金と合算して、預金者お一人様あたり一金融機関ごとに元本1,000万円までとのお利息が保護されます。) 店頭にて「スーパー定期」の商品概要書をご用意しております。

詳しくは当金庫の窓口または ☎0120-508-153にてお尋ねください。

- 苦情処理措置 本商品の苦情等は、当金庫営業日に営業店または顧客相談室(9時~17時、フリーダイヤル:0120-102-156)にお申し出ください。
- 紛争解決措置 愛知県弁護士会(電話:052-203-1777)、愛知県弁護士会西三河支部(電話:0564-54-9449)の紛争解決センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用を希望されるお客さまは、当金庫営業日に上記顧客相談室または紛争解決センター(10時~16時)にお申し出ください。